

グローバル・フードバリューチェーン（GFVC） 推進官民協議会の見直しについて

令和7年11月
農林水産省 輸出・国際局

GFVC推進官民協議会の見直しについて

これまでの取組

○ 協議会の趣旨、目的

- ・日本の食産業の海外展開と成長
- ・食のインフラ輸出と日本食の輸出環境の整備
- ・経済協力との連携による途上国の経済成長

○ セミナー開催

「グローバルサウスへの海外展開」、「環境規制への取組み」など国際関係の政策テーマを踏まえて企画

- ・R7より地方セミナーを開催

○ ミッション派遣

農林水産省による派遣国設定（UAE、サウジアラビア、ブラジル、ウズベキスタン、バングラデシュ）

○ 海外展開に向けたFS支援事業

- ・R5補正予算より事業開始

今後の取組

○ 協議会の趣旨、目的

- ・輸出拡大との相乗効果を図る観点から、現地生産や現地市場への進出や出店、日本食文化の普及等に向けた施策を強化
- ・他の支援プラットフォームとの重複を避けた効果的支援

○ セミナー開催

【拡充】海外展開に関する業規制・商慣行など実務に関する情報提供の充実（特に外食、食品製造業を対象とする）

○ ミッション派遣

【拡充】会員アンケートに基づく派遣国設定（インド、インドネシア）

○ 海外展開に向けたFS支援事業

- ・R7当初予算により継続実施

○ 会員の多様化と海外展開に向けた施策強化を背景とした取組

【新規】アドバイザリーボードの提言と協議会会則

【新規】国別、業種別、テーマ別（ハラール等）対応の充実（部会設置）

【新規】ネットワーク形成による人材育成・発掘 等



GFVC推進官民協議会 アドホック・アドバイザリーボード提言のポイント

- 協議会の会員数は900団体以上にのぼり、多様な業態・ビジネス事業に基づくニーズに即した活動が必要。
- 新たな基本計画においても食品産業の海外展開に向けた施策を強化することとされたことを踏まえ、食産業の海外展開に向けた事業者への支援を効果的に実施していくため、同協議会の運営体制の見直しを行うこととした。
- 協議会の正副代表ほか8名の委員により、2025年6月より10月にかけて3回のアドバイザリーボード会合を開催。

【協議会の趣旨と活動目的】

- 「フードバリューチェーンの構築」を通じ、会員企業・団体等の海外ビジネス展開を推進
- 単なる輸出支援にとどまらず、現地生産や現地市場への進出や出店、日本食文化の普及やブランド価値の向上も視野に入れるべき
- 本協議会は食品産業全体の「海外から稼ぐ力」を底上げし、新たな基本計画における輸出関係目標・KPI達成にも貢献

【活動内容】

1. 情報提供及び意見交換

- 現地市場の動向、食品や海外展開に係る新規制導入等のタイムリーな情報発信
- 会員企業・団体等の多様なニーズへの対応：海外展開のフェーズや業種、関心度別などの切り口で整理
- 部会の設置を通じた取組の重点化：国別・地域別部会、業種別部会、規制や食の多様性（ハラール等）へ対応した分野別部会の設置を検討。既存の業種別会合との重複や内容の硬直化を避ける
- 先進事例の発掘・紹介：成功・撤退事例を含む

2. ビジネスマッチングとネットワーク形成

- ミッション派遣の最適化：会員企業・団体等の意向に基づき派遣先と時期、タイミングを選定。現地パートナーの候補者や既に海外展開している日系企業への訪問、先方政府との協議、現地における日系商品・サービスの需要動向調査
- ネットワーキング会合等を通じた人材発掘：現地における人材確保のための教育機関との連携、日本国内への留学生の活用を含めたネットワークの形成が人材育成・発掘に資するよう支援。

3. 会員企業・団体等のニーズに応じた対応

- 会員企業・団体等の実態把握と対応：必要に応じ個別のフォローアップを行う。オンラインによる情報収集の効率化
- 海外ビジネス展開の戦略策定：ターゲット国や現地アドバイザーの協力、海外展開初期段階からの伴走支援等
- 情報提供の多様化・利便性向上：動画コンテンツや検索機能の充実、輸出支援プラットフォームとの連携等

【今後の運営体制】

- 事務局において協議会の会則案を作成し、令和8年度からの施行を想定

GFVC推進官民協議会の今後の活動予定

○ GFVCアドバイザリーボード

- 会員企業の多様なニーズをより的確に反映するため、本年度より、**協議会の正副代表および会員代表企業から構成されるアドホック・アドバイザリーボード**を設置して議論。
- 6月3日の初回会合からの議論の内容についてまとまり次第、会員企業・団体等にも順次共有。

○ ビジネスマッisionの派遣

- 会員アンケートに基づき、**2026年2月3日～7日にインド及びインドネシアへのビジネスミッションを計画。**
- 派遣中に想定される用務（例）
 - ・現地政府機関への訪問
 - ・海外進出パートナー企業とのマッチングセミナー
 - ・進出済み日系企業との意見交換
 - ・小売店、物流施設等の視察
 - ・現地の規制に対応した工場見学

○ 全国セミナー・地方セミナー・部会

- 全国セミナー
 - ・2025年11月19日(水)にAP西新宿で開催予定。
 - ・ハラールに関する海外展開の事例共有等。
- 地方セミナー
 - ・2026年1月に名古屋市及び神戸市で開催予定（第1回は2025年10月に福岡市で開催）。
- 部会
 - ・ハラール部会、人材育成部会等を検討中。

会合種別	内容	開催方式
全国セミナー	<ul style="list-style-type: none">・テーマに即した情報提供・GFVC協議会による報告	<ul style="list-style-type: none">・100人規模・セミナー形式
地方セミナー	<ul style="list-style-type: none">・地域の先行事例の共有・支援機関による施策紹介	<ul style="list-style-type: none">・50人規模・セミナー形式
部会	<ul style="list-style-type: none">・国別・地域別、業種別、 テーマ別の深掘り・意見交換・異業種交流、ネットワーキング	<ul style="list-style-type: none">・20～30人・ラウンドテーブル会合